

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	かりて	事業所番号	1010900387
住 所	群馬県上落合133-1	管理者名	小林美由樹
電話番号	0274-23-8920	対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所 希望食品株式会社 藤岡市藤岡上落合137-4 実施日程 令和7年4月1日～令和8年3月31日 ※上記期間内で事業所開所日 実施した生産活動・施設外就労の概要 アルファ化米充填作業 その他これに付随する作業 利用者数 6名	<活動の様子> ① 供給作業  ② 充填作業  ③ シーラー作業 
<目的> 地域連携活動として、一般企業の中で働くことにより、実社会に近い実践的な訓練（協調性、生産性、適度な作業速度と品質の確保）が図れることで能力の向上を図ることができる。	
<成果> 実施した結果 得られた成果 課題点 今回の受け入れを通して、利用者の皆さまが実社会に近い環境の中で、協調性や生産性を意識しながら作業に取り組む姿勢が印象的でした。作業手順を理解しようとする姿や、適度な作業速度と品質の確保に向けて努力する様子から、日々の訓練の成果が感じられました。 課題点 生産性の向上が進む一方で、より高いスキルが求められるようになったことで、作業についていくことが難しい利用者も見られた。その結果、モチベーションの維持が困難になり、不満感を表す場面もあった。利用者が安心して働き続けられる環境づくりのためには、スキル差への配慮や段階的な支援の工夫が今後の課題である。	

連携先の企業等の意見または評価

今回の受け入れを通して、生産性が高まる一方で、作業に求められるスキルが上がったことで、対応が難しくなる利用者がある点が見受けられました。その結果、モチベーションの維持が難しくなり、不満を抱える様子も確認されました。 企業としては、地域連携の取り組みを継続していくためにも、利用者のスキル差に応じた段階的な作業設定や、安心して取り組める支援体制が必要だと感じています。利用者が無理なく力を発揮できる環境づくりを、事業所と共に検討していければと考えています。			
連携先企業名	希望食品株式会社	担当者名	飯島光子

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	かりて
住 所	群馬県藤岡市上落合133-1
電話番号	0274-23-8920

事業所番号	1010900387
管理者名	小林美由樹
対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 活動場所 かりて 実施日程 令和7年8月18日（月） 19人 令和8年1月5日（月） 8人 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 講 師：社会福祉法人かな会 障害者就業・生活支援センタートータス 所長 佐藤 あゆみ 様	<活動の様子> 研修の様子 （プロジェクター・資料を使用し受講） 令和7年8月18日（月）  令和8年1月5日（月） 
<目的> ①利用者の知識・能力向上の取組状況について ・障害者雇用の現状仕組み ・職務の切り出し ・考えてみましょう ②支援力向上のための取組について ・支援について考えてみる ・支援者とは ・コミュニケーション ・職場の環境づくり	
<成果> 実施した結果、得られた成果、課題点 研修を通して、利用者の知識・能力向上には、作業を細かく切り出し、理解しやすい形で提示することが重要であると改めて学ぶことができた。また、職員が先回りせず、利用者が自分でできる部分を増やしていけるよう、双方が意識を高めていく必要性を再確認した。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

障害者就業・生活支援センタートータス所長佐藤あゆみ様より「障がい者雇用の現状と仕組み」「支援について考えてみる」について講演していただきました。本日の研修での気づきを明日からの支援や就労生活に活かしていただきたいと思います。	
事業所（担当者）	A型事業所かりて（小林美由樹）

利用者からの意見・評価

日頃から、周囲の職員の動きやこれまでの自分の経験を参考にしながら、効率よく業務を進めることを心掛けてきました。しかし、今日の研修を通して、個々の工夫だけでなく、組織全体として生産性を高めていく視点が欠かせないことに気づきました。全体の流れをそろえ、共通の方向性を持って取り組むことで、より大きな成果につながるという点を改めて実感しました。
--

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	かりて
住 所	群馬県藤岡市上落合133-1
電話番号	0274-23-8920

事業所番号	1010900387
管理者名	小林美由樹
対象年度	令和7年度

(Ⅰ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		40 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(Ⅱ) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60 点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

(Ⅲ) 多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受給制度に関する制度		15 点
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）		点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上:15点、4～3:5点、2点以下:0点

(Ⅳ) 支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		0 点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている		
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合		
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
⑥ピアサポーターの配置		4 点
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		4 点
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上:15点、4～3:5点、2点以下:0点

(Ⅴ) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点

1事例以上ある場合:10点

(Ⅵ) 経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点

期限内に提出していない場合:-50点

(Ⅶ) 利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点

1事例以上ある場合:10点

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計
135 点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（令和7年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	10,520	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	2,628	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.0	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	-----	----

（Ⅱ）生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	10,556,959	円	利用者に支払った賃金総額	8,997,253	円	収支	1,559,706	円
-----------------	------------	---	--------------	-----------	---	----	-----------	---

前々年度（令和6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	9,093,637	円	利用者に支払った賃金総額	8,015,970	円	収支	1,077,667	円
-----------------	-----------	---	--------------	-----------	---	----	-----------	---

前年度（令和7年度）

生産活動収入から経費を除いた額	12,173,774	円	利用者に支払った賃金総額	10,523,258	円	収支	1,650,516	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（令和7年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	☐
------------------------------	--------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	☒
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☐
-------------------------------	--------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☐
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	☒
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☒
----------------------	-------------------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☒
-----------------------	-------------------------------------

（Ⅳ）支援力向上

前年度（令和7年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	☒
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	☒
※研修名	働くことについて考えてみる・就職に向けた支援と制度
研修講師	障害者就業・生活支援センター・タス佐藤あゆみ所長
実施日・受講者数	8月19日 18人 1月6日 8人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	☐
※研修、学会等名	
実施日	月 日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☐
※先進的事業者名	
実施日/参加者数	月 日 人
※他の事業所名	
実施日/参加者数	月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	☐
※商談会等名	
主催者名	
日時	月 日
内容	

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	☐
◎当該人事評価制度を周知している	☐
人事評価制度の制定日	年 月 日
人事評価制度の対象職員数	名
うち昇給・昇格を行った者	名
当該人事評価制度の周知方法	

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	☐
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	☐
※配置期間	月 日～月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	☐
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

（Ⅵ）経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	☒
又は、経営改善計画の提出を求められていない。	
※受理日	年 月 日